

〔別紙様式〕

平成29年度全国学力・学習状況調査の結果の分析及び活用について

学校名	伊勢原市立山王中学校
-----	------------

1 調査結果の分析及び考察

	特長	課題
A問題	<p>【国語】</p> <ul style="list-style-type: none"> 漢字の読み取りについては概ね理解できている。 目的や意図に応じて、どんな具体例を提示したらよいかは理解できている。 質問に最後まで答えようとする意欲が感じられる。 <p>【数学】</p> <ul style="list-style-type: none"> 関数の意味を理解している。具体的な事象における2つの数量の変化や対応をグラフからよみとることができる。 	<p>【国語】</p> <ul style="list-style-type: none"> 漢字を書くこと。 文章を読んで、全体の内容を捉えること。 書写における書体の特徴を理解すること。 <p>【数学】</p> <ul style="list-style-type: none"> 扇形の弧の長さを求めること。 円柱の体積を求めること。 与えられた反比例の表から比例定数を求めること。
B問題	<p>【国語】</p> <ul style="list-style-type: none"> 目的に応じた資料を効果的に活用する方策は理解できている。 登場人物の言動から人物像を捉えることは理解できている。 <p>【数学】</p> <ul style="list-style-type: none"> 筋道を立てて考え、図形の証明をすることができる。 「資料の活用」領域では、必要な情報を適切に読み取り、判断の理由を説明することができる。 	<p>【国語】</p> <ul style="list-style-type: none"> 表現の仕方について捉え、自分の考えを書くこと。 事実や事柄を、相手にわかりやすく伝えるように表現すること。 <p>【数学】</p> <ul style="list-style-type: none"> 数学的な表現を用いて説明すること。 事柄が成り立つ理由を説明すること。
質問紙	<ul style="list-style-type: none"> 学校に行くのが楽しく、好きな授業がある。学級みんなで協力して何かをやり遂げ、うれしかったことがあると思っっている生徒が多い。 地域社会のボランティア活動に参加したことがある割合が高く、家の人が、授業参観や体育祭などの学校行事に来る機会や、地域の人と関わる機会が多い。 「自ら考える」、「自分の考えを発表する」、「生徒間で話し合う」、「相手の考えを最後まで聞く」など、主体的・対話的な活動に前向きに取り組む様子がうかがえる。 	<ul style="list-style-type: none"> 授業の復習や宿題を家庭で行っている生徒が少ない。 テレビゲーム、携帯電話やスマートフォンで通話やメール、インターネットをしている時間が長い生徒が多い。

2 ① 授業の充実に向けた重点的な取組

<p>【国語】</p> <ul style="list-style-type: none"> 漢字学習の定着を図っていく。 学んだことを生かす学習に取り組む、生徒が知っていること、知っていて使えること、知っていても使えないことを整理して、今後の授業づくりに活かしていく。 読み取った内容や自分の考えを的確に表現する学習活動を増やしていく。 <p>【数学】</p> <ul style="list-style-type: none"> 1学年で学習した領域に定着していない部分があるため、基礎基本の定着を図る手だてのひとつとして、新しい単元に入るときに1学年で学習した内容を復習していく。 毎日の授業において、見通しと振り返りを意図的・意識的に行い、学習過程では自力解決の場面や学び合う機会を設定して、主体的・対話的な授業作りを目指していく。

2 ② 家庭(地域)への発信内容(協力依頼事項) ※家庭で取り組んでほしい内容や地域の方に知っておいてほしい内容

<ul style="list-style-type: none"> 家庭学習は「学校で学んだことを定着させる」という重要な役割があり、確かな学力の向上には欠かせないものです。学校と家庭がさらに連携をとりながら、生徒たちの家庭学習の定着に向けた取り組みを進めていきましょう。 携帯電話・スマートフォンの使い方やマナーについては、生徒会が中心となって取り組みを進めています。正しい使い方を理解していないと学習習慣や睡眠時間に影響することになるので、ぜひ家庭内でルールを決めたり、下校後の時間の使い方等について話をしてみてください。 山王中学校では学校・家庭・地域が一体となって中学生の健やかな成長を目指しています。「基本的な生活習慣の確立」や「規範意識」「自尊感情」といった生徒の心の成長を、それぞれの場で育てていくために、毎日の授業のさらなる充実と居心地の良い学習環境づくりに努めます。学校は家庭・地域と連携をとりながら、生徒たちが自ら学ぶことのできる環境をつくっていきたいと思います。
--